

Cisco 2600 および 2800 シリーズ ルータのパスワード回復手順

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[関連製品](#)

[表記法](#)

[手順](#)

[手順 1](#)

[手順 2](#)

[パスワード回復手順の例](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、**enable password** および **enable secret** のパスワードを回復する手順について説明します。これらのパスワードは、特権 EXEC モードおよびコンフィギュレーションモードへのアクセスを保護します。**enable password** のパスワードは回復可能ですが、**enable secret** のパスワードは暗号化されているため、新しいパスワードで置き換える必要があります。**enable secret** のパスワードを置き換えるには、このドキュメントで説明されている手順に従います。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco 2600 シリーズ ルータ
- Cisco 2800 シリーズ ルータ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

関連製品

関連製品のパスワードの回復方法については、『[パスワード回復手順](#)』を参照してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

手順

ここでは、パスワードを回復する 2 とおりの手順について説明します。

手順 1

次の手順に従って、パスワードを回復してください。

1. ターミナルまたはターミナル エミュレーションを搭載した PC をルータのコンソール ポートに接続します。次のターミナル設定を使用します。9600 ポーレートパリティなし8 データビット1 ストップ ビットフロー制御なしコンソール ポートまたは AUX ポートへの端末のケーブル配線および接続の方法については、次のドキュメントを参照してください。[コンソールおよび補助ポートに関するケーブル接続ガイドCatalyst スイッチのコンソールポートに端末を接続する方法Catalyst 2948G-L3、4908G-L3、および 4840G シリーズ スイッチへの端末の接続](#)
2. ルータにアクセスできる場合は、プロンプトで **show version** と入力し、コンフィギュレーション レジスタ設定を記録します。 [show version](#) コマンドの出力内容については、「[パスワード回復手順の例](#)」を参照してください。注: 通常、コンフィギュレーション レジスタは 0x2102 または 0x102 に設定されています。 ログインまたは TACACS パスワードが失われたことによりルータにアクセスできなくなった場合、コンフィギュレーション レジスタは 0x2102 に設定されていると考える間違いありません。
3. 電源スイッチを使用してルータの電源をオフにしてから、ルータの電源をオンに戻します。**特記事項:** このステップと同等のことを Cisco 6400 で行うには、ノード ルート プロセッサ (NRP) カードまたはノード スイッチ プロセッサ (NSP) カードを引き抜いてから、差し込みます。NI-2 を搭載した Cisco 6x00 でこのステップと同等のことを行うには、NI-2 カードを引き抜いてから、差し込みます。
4. ルータを ROMmon 状態にするため、電源投入から 60 秒以内にターミナルのキーボードの **Break** キーを押します。ブレイク シーケンスが正しく動作しない場合、他のキーの組み合わせについて、『[パスワード回復時の標準的なブレイク キー シーケンスの組み合わせ](#)』を参照してください。
5. フラッシュからブートするため、rommon 1> プロンプトで **confreg 0x2142** と入力します。この手順により、パスワードが格納されているスタートアップ コンフィギュレーションがバイパスされます。
6. rommon 2> プロンプトで **reset** と入力します。ルータがリブートしますが、保存されたコンフィギュレーションは無視されます。
7. セットアップのそれぞれの質問の後に **no** と入力するか、**Ctrl+C** キーを押して初期セットアップ手順をスキップします。
8. Router> プロンプトで **enable** と入力します。これでイネーブル モードになり、Router# プロンプトが表示されます。

9. **configure memory** または **copy startup-config running-config** と入力して、不揮発性 RAM (NVRAM) の内容をメモリにコピーします。警告 : **copy running-config startup-config** や **write** は入力しないでください。これらのコマンドを使用すると、スタートアップ コンフィギュレーションが消去されます。
10. **show running-config** と入力します。 **show running-config** コマンドにより、ルータのコンフィギュレーションが表示されます。このコンフィギュレーションでは、**shutdown** コマンドがすべてのインターフェイスに設定されています。つまり、すべてのインターフェイスが現在シャットダウンされています。また、パスワード (**enable password**、**enable secret**、**vty**、コンソール パスワード) は暗号化形式か非暗号化形式のいずれかになっています。非暗号化形式のパスワードは再使用できます。暗号化形式のパスワードは新しいパスワードに変更する必要があります。
11. **configure terminal** と入力します。 **hostname(config)#** プロンプトが表示されます。
12. **enable secret <password>** と入力して、**enable secret** パスワードを変更します。次に、例を示します。 `hostname(config)#enable secret cisco`
13. 使用するすべてのインターフェイスに対して **no shutdown** コマンドを発行します。 **show ip interface brief** コマンドを発行して、必要なすべてのインターフェイスが **up up** と表示されることを確認します。
14. **config-register <configuration_register_setting>** と入力します。ここで、**configuration_register_setting** はステップ 2 で記録した値か、**0x2102** のいずれかです。次に、例を示します。 `hostname(config)#config-register 0x2102`
15. **Ctrl+Z** か **End** キーを押して、コンフィギュレーション モードを終了します。 **hostname#** プロンプトが表示されます。
16. **write memory** または **copy running-config startup-config** と入力して、変更を確定します。

手順 2

次の手順に従って、パスワードを回復してください。

1. ルータをシャットダウンします。
2. ルータの背面にあるコンパクト フラッシュを取り外します。
3. ルータの電源を投入します。
4. **Rommon1>** プロンプトが表示されたら、次のコマンドを入力します。
`confreg 0x2142`
5. Compact Flash を挿入します。
6. **reset** と入力します。
7. 初期設定の入力を求められたら、**No** と入力して Enter キーを押します。
8. **Router>** プロンプトで **enable** と入力します。
9. **Router#** プロンプトで **configure memory** コマンドを入力し、Enter キーを押してスタートアップ コンフィギュレーションを実行コンフィギュレーションにコピーします。
10. グローバル コンフィギュレーション モードを開始するため、**config t** コマンドを使用します。
11. 次のコマンドを使用して新しいユーザ名とパスワードを作成します。
`router(config)#username cisco privilege 15 password cisco`
12. 次のコマンドを使用してブート ステートメントを変更します。
`config-register 0x2102`
13. 次のコマンドを使用して設定を保存します。
`write`

memory

14. ルータをリロードし、新しいユーザ名とパスワードでルータにログインします。

パスワード回復手順の例

このセクションでは、パスワード回復手順の例を示します。この例では Cisco 2600 シリーズ ルータを使用しています。Cisco 2600 シリーズ ルータを使用していない場合でも、表示される出力の内容はほぼ同じです。

```
Router>enable
Password:
Password:
Password:
% Bad secrets
```

```
Router>show version
```

```
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
Image text-base: 0x80008088, data-base: 0x80C524F8
```

```
ROM: System Bootstrap, Version 11.3(2)XA4, RELEASE SOFTWARE (fc1)
```

```
Router uptime is 3 minutes
System returned to ROM by abort at PC 0x802D0B60
System image file is "flash:c2600-is-mz.120-7.T"
```

```
cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202) with 26624K/6144K bytes of memory.
Processor board ID JAB031202NK (3878188963)
M860 processor: part number 0, mask 49
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
Basic Rate ISDN software, Version 1.1.
2 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
2 Serial(sync/async) network interface(s)
1 ISDN Basic Rate interface(s)
32K bytes of non-volatile configuration memory.
8192K bytes of processor board System flash partition 1 (Read/Write)
8192K bytes of processor board System flash partition 2 (Read/Write)
```

```
Configuration register is 0x2102
```

```
Router>
```

```
!--- The router was just powercycled, and during bootup a !--- break sequence was sent to the
router. ! *** System received an abort due to Break Key *** signal= 0x3, code= 0x500, context=
0x813ac158 PC = 0x802d0b60, Vector = 0x500, SP = 0x80006030 rommon 1 > confreg 0x2142
```

```
You must reset or power cycle for new config to take effect
```

```
rommon 2 > reset
```

```
System Bootstrap, Version 11.3(2)XA4, RELEASE SOFTWARE (fc1)
Copyright (c) 1999 by cisco Systems, Inc.
TAC:Home:SW:IOS:Specials for info
C2600 platform with 32768 Kbytes of main memory
```

```
program load complete, entry point: 0x80008000, size: 0x6fdb4c
```

Self decompressing the image : #####

[OK]

Restricted Rights Legend

Use, duplication, or disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c) of the Commercial Computer Software - Restricted Rights clause at FAR sec. 52.227-19 and subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS sec. 252.227-7013.

cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, California 95134-1706

Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
Image text-base: 0x80008088, data-base: 0x80C524F8

cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202) with 26624K/6144K bytes of memory.
Processor board ID JAB031202NK (3878188963)
M860 processor: part number 0, mask 49
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
Basic Rate ISDN software, Version 1.1.
2 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
2 Serial(sync/async) network interface(s)
1 ISDN Basic Rate interface(s)
32K bytes of non-volatile configuration memory.
8192K bytes of processor board System flash partition 1 (Read/Write)
8192K bytes of processor board System flash partition 2 (Read/Write)

--- System Configuration Dialog ---

Would you like to enter the initial configuration dialog? [yes/no]: **n**

Press RETURN to get started!

00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0/0, changed state to up
00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/0, changed state to up
00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/1, changed state to up
00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface Serial0/0, changed state to down
00:00:19: %LINK-3-UPDOWN: Interface Serial0/1, changed state to down
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0/0,
changed state to down
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/0,
changed state to up
Router>
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/1,
changed state to up
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Serial0/0,
changed state to down
00:00:20: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Serial0/1,
changed state to down
00:00:50: %SYS-5-RESTART: System restarted --

```

Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
00:00:50: %LINK-5-CHANGED: Interface BRI0/0,
changed state to administratively down
00:00:52: %LINK-5-CHANGED: Interface Ethernet0/0,
changed state to administratively down
00:00:52: %LINK-5-CHANGED: Interface Serial0/0,
changed state to administratively down
00:00:52: %LINK-5-CHANGED: Interface Ethernet0/1,
changed state to administratively down
00:00:52: %LINK-5-CHANGED: Interface Serial0/1,
changed state to administratively down
00:00:53: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/0,
changed state to down
00:00:53: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/1,
changed state to down
Router>
Router>enable
Router#copy startup-config running-config
Destination filename [running-config]?
1324 bytes copied in 2.35 secs (662 bytes/sec)
Router#
00:01:24: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0/0:1,
changed state to down
00:01:24: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0/0:2,
changed state to down
Router#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#enable secret < password >
Router(config)#^Z
00:01:54: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
Router#show ip interface brief

Interface  IP-Address      OK?  Method      Status          Protocol
Ethernet0/0 10.200.40.37    YES  TFTP        administratively down  down
Serial0/0    unassigned      YES  TFTP        administratively down  down
BRI0/0       193.251.121.157 YES  unset       administratively down  down
BRI0/0:1    unassigned      YES  unset       administratively down  down
BRI0/0:2    unassigned      YES  unset       administratively down  down
Ethernet0/1 unassigned      YES  TFTP        administratively down  down
Serial0/1    unassigned      YES  TFTP        administratively down  down
Loopback0    193.251.121.157 YES  TFTP        up                  up
Router#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#interface Ethernet0/0
Router(config-if)#no shutdown
Router(config-if)#
00:02:14: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/0, changed state to up
00:02:15: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/0,
changed state to up
Router(config-if)#interface BRI0/0
Router(config-if)#no shutdown
Router(config-if)#
00:02:26: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0/0:1, changed state to down
00:02:26: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0/0:2, changed state to down
00:02:26: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0/0, changed state to up
00:02:115964116991: %ISDN-6-LAYER2UP: Layer 2 for Interface BR0/0,
TEI 68 changed to up
Router(config-if)#^Z
Router#
00:02:35: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
Router#copy running-config startup-config

```

Destination filename [startup-config]?

Building configuration...

[OK]

Router#**show version**

Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
Image text-base: 0x80008088, data-base: 0x80C524F8

ROM: System Bootstrap, Version 11.3(2)XA4, RELEASE SOFTWARE (fc1)

Router uptime is 3 minutes

System returned to ROM by abort at PC 0x802D0B60

System image file is "flash:c2600-is-mz.120-7.T"

cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202)

with 26624K/6144K bytes of memory.

Processor board ID JAB031202NK (3878188963)

M860 processor: part number 0, mask 49

Bridging software.

X.25 software, Version 3.0.0.

Basic Rate ISDN software, Version 1.1.

2 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)

2 Serial(sync/async) network interface(s)

1 ISDN Basic Rate interface(s)

32K bytes of non-volatile configuration memory.

8192K bytes of processor board System flash partition 1 (Read/Write)

8192K bytes of processor board System flash partition 2 (Read/Write)

Configuration register is 0x2142

Router#**configure terminal**

Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.

Router(config)#**config-register 0x2102**

Router(config)#^Z

00:03:20: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console

Router#**show version**

Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) C2600 Software (C2600-IS-M), Version 12.0(7)T, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Copyright (c) 1986-1999 by cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 07-Dec-99 02:21 by phanguye
Image text-base: 0x80008088, data-base: 0x80C524F8

ROM: System Bootstrap, Version 11.3(2)XA4, RELEASE SOFTWARE (fc1)

Router uptime is 3 minutes

System returned to ROM by abort at PC 0x802D0B60

System image file is "flash:c2600-is-mz.120-7.T"

cisco 2611 (MPC860) processor (revision 0x202)

with 26624K/6144K bytes of memory.

Processor board ID JAB031202NK (3878188963)

M860 processor: part number 0, mask 49

Bridging software.

X.25 software, Version 3.0.0.

Basic Rate ISDN software, Version 1.1.

2 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)

2 Serial(sync/async) network interface(s)

1 ISDN Basic Rate interface(s)

32K bytes of non-volatile configuration memory.

8192K bytes of processor board System flash partition 1 (Read/Write)

8192K bytes of processor board System flash partition 2 (Read/Write)

Configuration register is 0x2142 (will be **0x2102** at next reload)

Router#

[関連情報](#)

- [パスワード リカバリ手順](#)
- [コンソールおよび補助ポートに関するケーブル接続ガイド](#)
- [Catalyst スイッチのコンソール ポートに端末を接続する方法](#)
- [Catalyst 2948G-L3、4908G-L3、および 4840G シリーズ スイッチへの端末の接続](#)
- [パスワード リカバリ中の標準的なブレイク キー シーケンスの組み合わせ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)